

地震による電気火災について

地震による
電気火災から
命を守りましょう

かんしん
感震ブレーカー
が有効です！

東日本大震災では、
原因が特定された火災のうち
約 **2/3** が
電気関係の出火でした

その他 (39件) 35%
電気関係 (71件) 65%

※ 大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会報告書より引用

電気火災とは
地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、
電気が復旧した時に発生する火災のことです

原因ケース1 地震により機械が
ストップ周辺に散乱し、
通電中の電気ストーブ
から着火

原因ケース2 器具の転倒などで
電気コードが保護
通電時にコードが
ショートし着火

感震ブレーカーとは
地震を感知すると自動的にブレーカーを
落として電気を止める機器です

分電盤タイプ (助成対象機種)

【内蔵型】 分電盤に内蔵された
センサーが揺れを感知、
ブレーカーを落として
電気を遮断します
費用：約5～8万円 (標準的なもの)

【後付型】 分電盤に感震機能を
外付けする形式で、
センサーが揺れを感知し、
ブレーカーを落として
電気を遮断します
費用：約2万円

コンセントタイプ コンセントに内蔵された
センサーが揺れを感知し、
電気を遮断します
費用：約5,000円～2万円

簡易タイプ パネの作動やおもりの落下
によりブレーカーを落として、
電気を遮断します
費用：3～4,000円程度 (内閣府チラシより)

感震ブレーカーについて

地震による電気火災を防ぐため、感震ブレーカーの設置を勧めています。
しかし夜中に地震が発生した場合、真っ暗になってしまうので、遮断後、
足元に非常灯がつく機能も必要だと私は訴えました。

地震による感電の危険について

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めるので、建物火災を防ぐことができます。
しかしブレーカーの外の電線には電気が通っているので、感電の恐れがあります。



地震が発生した時に、電線が切れて水たまりに入る場合があります。その水たまりの水に触れると、感電して死に至ることもあるので絶対に触らないで下さい！

避難所のゴミ問題について

避難所に被災者の避難が始まった時からゴミが発生します。
毎日避難者×3食分と飲料水などの容器ゴミ、更に簡易トイレ使用後のゴミもです。
大量のゴミを分別する為、軽くて簡単に設置できる折畳スタンドが非常に便利です。



家庭用1週間のゴミ



折畳スタンドに1t土のう袋をセット

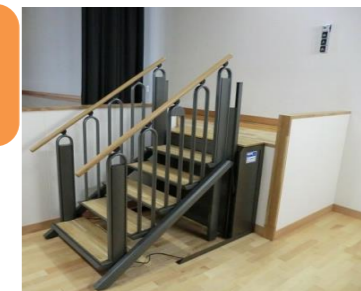
家庭用一週間のゴミなら自分で捨てられますが、避難所では大量のゴミが出ます。
そこでこの折畳スタンドに、1t土のう袋をセットすれば、ゴミが満杯になり次第マジックテープを外し、ユニック車で運んでもらうだけで簡単便利です。

可搬式昇降機「らく段」について



5月19日、『第21回ウエルフェアー2018国際福祉健康産業展』を視察しました。
可搬式昇降機「らく段」とは、階段を上る昇降機です。
6月9日～10日、大磯学区宿泊避難訓練に参加し、可搬式昇降機のデモンストレーションを行いました。
参加者の方にも小学校の階段で試乗体験して頂きました。

段差解消機
『フレックスステップ』



ボタン一つで階段から昇降機に変化します。
今後は病院、介護施設、学校、旅館、公共施設など様々な場所で、段差解消機が必要になってくることを見越して、段差解消法の一つとして考える事を訴えています。



- ◆市民相談 随時受付しております。
- ◆法律相談 要予約
毎月第1・第3木曜日 (19時～21時 福田事務所にて)
毎月第4金曜日は金山総合駅でも法律相談を行っています。
法律相談日後でもお気軽にお電話下さい。

☎052-693-6922
〒457-0866
名古屋市南区三条2-6-8
<http://www.s-fukuta.jp/>